

子どもへの関わりを振り返るための人権チェックシート

- ① チェックシートを使って、あなた自身やあなたの身の周りを振り返ってみましょう。
- ② 振り返ってみて、「気づいたところ」「大切にしたいところ」を、周囲の人と交流しましょう。
(※振り返りのきっかけになるような一例をあげています。この内容がすべてではありません。)

1. 子どもと接する場面で

- ☐ ① 子どもの性格や特性を肯定的にとらえるようにしている。
- ☐ ② 子どもが話しかけてきたら後回しにせず、目線を合わせて話を聞くように努めている。
- ☐ ③ 特定の子どもの役割が偏らないように配慮している。
- ☐ ④ 安易に多数決で決めようとせず、少数の意見も大切にしている。
- ☐ ⑤ 子ども間のトラブルの際、お互いの言い分を聞き、子どもが納得できるように努めている。

2. 保育・授業の場面で

- ☐ ① 指導したとおりに子どもが行動しないときでも、感情的にならず、冷静に対応している。
- ☐ ② 子どもの自由な発想を認める関わり方をしている。
- ☐ ③ めあてや流れを示し、子どもが見通しをもちながら活動できるようにしている。
- ☐ ④ 子どもが考える時間や、近くの子と相談する場面を作っている。
- ☐ ⑤ 指名をする際、「～さん」と名前を呼んでいる。

3. 仲間づくりの場面で

- ☐ ① 一人ひとりの気づきや学びを、子ども間で伝え合う場面を作っている。
- ☐ ② お互いのことを聞き合ったり、伝え合ったりすることの心地良さを子どもが体験できるようにしている。
- ☐ ③ 子どものつぶやき等を拾い、価値づけて、みんなで共有する機会を作っている。
- ☐ ④ 他人と比較せず、子どもごとに成長を見守っている。
- ☐ ⑤ 他人の成功や成長を喜んだり、称賛したりする雰囲気子どもたちの中に作ろうとしている。

4. 教職員間のつながり

- ☐ ① 教職員間の会話で、子どもの良い面を伝えるように努めている。
- ☐ ② 教職員間でお互いの悩みや困りごとを伝え合える人間関係となるように努めている。
- ☐ ③ 他教室(他教科)の授業の様子を気軽に見に行ける雰囲気となるように努めている。
- ☐ ④ 同僚から相談をされた時に、親身になって話を聴いている。
- ☐ ⑤ 教職員間でお互いの良い点、課題を指摘し合える人間関係となるように努めている。

5. 安心して過ごすことのできる環境づくり

- ☐ ① 人が傷つく言葉・落書きを許さない姿勢を示している。
- ☐ ② 展示されている子どもの作品等を大切に扱っている。
- ☐ ③ 欠席者の机がなおざりにならないように努め、子どもたちにも協力を求めている。
- ☐ ④ 子どもたちの意見をもとに物事を決める場面がある。
- ☐ ⑤ ねらいや目的に応じて、グループ活動の人数を調整している。

6. プライバシーへの配慮の場面で

- ☐ ① 子どもの個人情報、他人に見えないよう配慮しながら、職員室等で保管している。
- ☐ ② 引き継ぎ等で得た個人情報は、教育活動に活かす範囲内で共有するようにしている。
- ☐ ③ 子どもからの相談や聞き取りは、他の子どもに聞かれないように配慮している。
- ☐ ④ 子どもや保護者から新たに知り得た情報は、共有する範囲の同意を得ている。
- ☐ ⑤ 卒業アルバムや通信での顔写真等の掲載は、同意を得ている。

7. 子どもや保護者とのつながり

- ☐ ① 子どもや保護者の思いに寄り添い、訴えを真摯に受け止めている。
- ☐ ② 家庭連絡では子どもの良さや頑張った姿も伝えている。
- ☐ ③ 子どもの背景(家庭環境や経済状況等)を踏まえて指導している。
- ☐ ④ うまくいかないことを、子どもや保護者に求める前に、子どもとの関わり方を見直している。
- ☐ ⑤ 見通しのある行事予定を子どもや保護者等に提示し、急な依頼や変更がないように努めている。

「気づいたところ」「大切にしたいところ」